

## 人を診るということ

新潟市民病院の総合診療科にて、1ヶ月間の臨床実習をさせていただきました。病棟実習だけでなく、救急科を含む外来見学を通して、様々な症例を経験することができました。短い間でしたが、毎日新たな発見や学びが得られ、充実した時間が過ごせました。

実習を通して、医師として診療をしていくにあたり、人を診るということがどれだけ大切かということを実感しました。病院を訪れる患者の抱える疾患や悩み、背景まで全てを考慮し、総合的な視点で診察、検査、診断、治療というプロセスを進めていく診療を目の当たりにすることができました。総合診療科を受診した患者の満足度は高く、笑顔で病院を後にする姿が印象的でした。この様子に強い憧れを感じたのを覚えています。

こうして臨床実習を無事に終わられたのも、新潟市民病院の先生方の手厚いご指導と、新潟大学総合診療学講座の先生方のサポートがあったからこそだと痛感しております。この場を借りて、お世話になった先生方に感謝申し上げます。